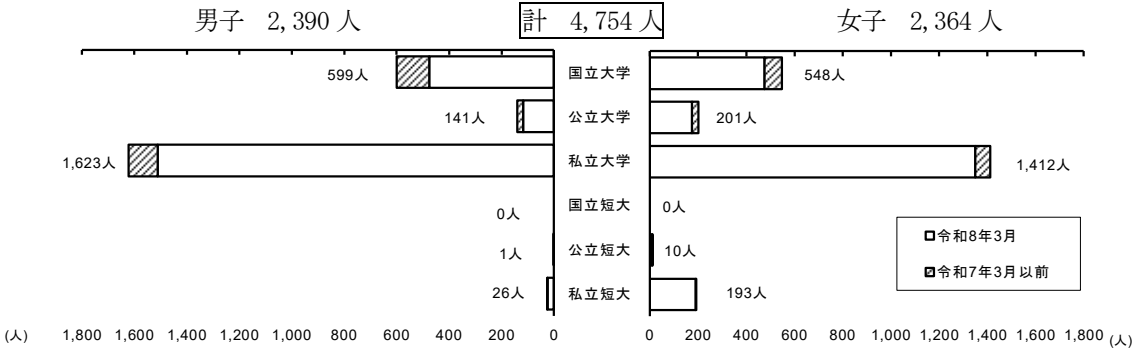


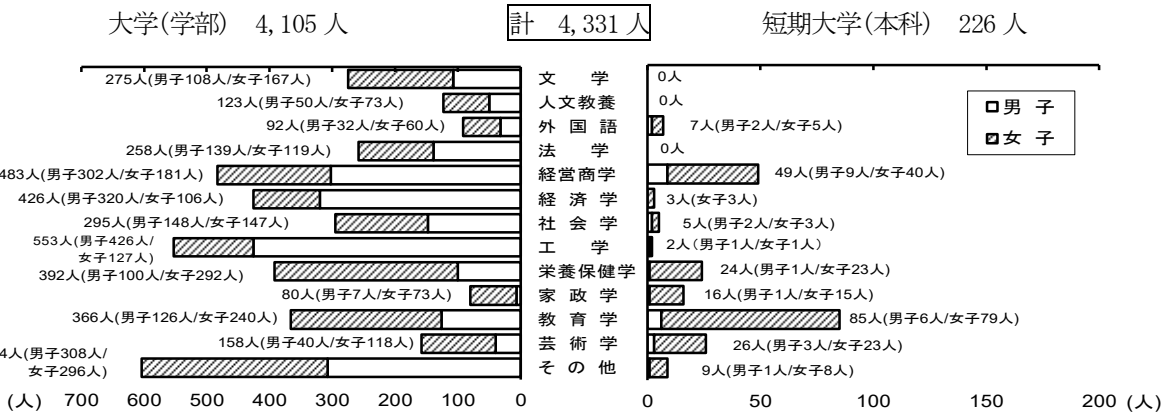
令和8年度 高等学校卒業後の進学状況調査の概要(公・私立)

【大学(学部)・短期大学(本科)の設置者別進学者数】(令和8年3月卒業者、令和7年3月以前の卒業者含む)



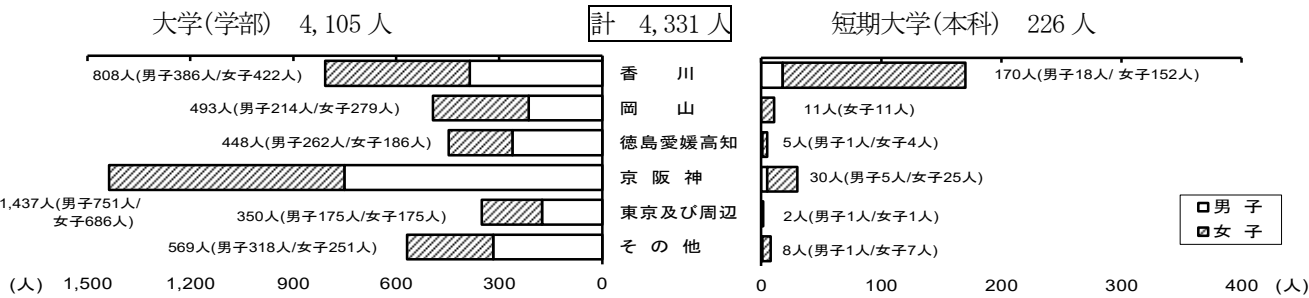
- ① 令和7年3月以前の卒業者を含む大学(学部)・短期大学(本科)への進学者4,754人を、進学先の大学・短期大学の設置者別にみると、男女とも私立大学が最も多く(男子67.9%、女子59.7%)、次いで国立大学の順となっている。(男子25.1%、女子23.2%)
- ② 過年度卒業生の進学割合は、全体の8.9%となっており、内訳を見ると、男子では10.8%、女子では7.0%を占めている。

【大学(学部)・短期大学(本科)の専攻分野別進学者数】(令和8年3月卒業者のみ)



令和8年3月卒業者のうち、大学(学部)・短期大学(本科)への進学者4,331人を大学・短期大学の専攻分野別にみると、大学では、工学系が553人(13.5%)、経営商学系が483人(11.8%)、経済学系が426人(10.4%)の順となっている。また、短期大学では、教育学系が85人(37.6%)、経営商学系が49人(21.7%)、芸術学系が26人(11.5%)の順となっている。

【大学(学部)・短期大学(本科)の所在地別進学者数】(令和8年3月卒業者のみ)



- ① 令和8年3月卒業者のうち、大学(学部)・短期大学(本科)への進学者4,331人を大学・短期大学の所在地別にみると、県内進学者は978人(22.6%)、県外進学者は3,353人(77.4%)で、県内への進学率は前年度より1.0ポイント低下している。
- ② 県内進学率を大学・短期大学別にみると、大学は19.7%、短期大学は75.2%で、大学の県内進学率は前年度より0.7ポイント低下している。

(注) 1. 公立、私立の全日制・定時制課程卒業者の進学状況である。

2. 所在地別の「京阪神」とは、京都府・大阪府・兵庫県、「東京及びその周辺」とは、東京都・千葉県・茨城県・埼玉県・神奈川県をいう。

資料：香川県教育委員会「高等学校卒業後の進学状況調査」